



ふくせん 岐阜県ブロック、愛知県ブロック、設立

去る9月27日、岐阜県岐阜市において、ふくせん岐阜県ブロック（長村吉章ブロック長、株式会社美濃庄）の設立総会がおこなわれた。また、同日、愛知県名古屋市中区においても、愛知県ブロック（岡田剛ブロック長、株式会社五月商店）の設立総会がおこなわれた。ふくせん・山本一志事務局長も両県に駆けつけ、「介護保険制度改革と状況報告」をテーマに講演を行い、新設した二つのブロックの今後の活動を応援した。

岐阜県、ブロック新設に期待こめ、会員間で活発な意見交換

「福祉用具専門相談員の質の向上に努めるのはもちろん、福祉用具サービス計画などを通じ、福祉用具専門相談員の専門性に関して、ご利用者やケアマネジャーの皆様を理解していただけるよう、積極的に活動していきたい」とは長村ブロック長。「まだまだ岐阜県の会員数は少ないが、力をあわせて活動を推進していきたい」と意気込みを語った。

総会の終了後には、会員間での意見交換がおこなわれた。会員からは、「県や保険者に、福祉用具のあり方やふくせんの活動について訴えかけていくためには、会員を増やすことも必要」、「今後も継続して、総会や研修会などを開催してもらいたい」など、活発に意見があがった。

- * 第1号議案・副ブロック長の選任／伊藤広成氏（株式会社トーカイ）
- * 第2号議案・事務局の設置／株式会社ヤマシタコーポレーション岐阜南営業所（担当：野沢昇悟氏）
- * 第3号議案・研修担当者の選任／中山良則氏（株式会社五月商店）

愛知県、「ブロック」として手を取り合い、積極的な活動を

岡田ブロック長は、「福祉用具専門相談員の研修ポイント制度」の取り組みを通じた福祉用具専門相談員の質の向上、業界団体との連携強化について語るとともに、現状、ブロック長の活動エリアである尾張地区での活動が中心になっていることをあげ、「活動範囲を広げ、名古屋地区、三河地区を含めた愛知全域で、研修などを開催していきたい」と思いを伝えた。愛知県ブロックでは、今後も会員増を目指し、組織力の向上を進めていきたい考えだ。

愛知県では、ブロック設立以前から会員間で協力し、ケアマネジャーを対象とした福祉用具サービス計画の研修会を開催するなど、福祉用具サービスの質の向上に努めてきた。これからは「愛知県ブロック」として手を取り合い、研修等の活動に積極的に取り組んでいく。

- * 第1号議案・事務局の設置／株式会社ヤマシタコーポレーション名古屋営業所（横地貴重氏）
- * 第2号議案・研修担当者の選任／林重光氏（株式会社ヤマシタコーポレーション）



← 岐阜県ブロック役員一同
中央右が長村ブロック長



← 岡田剛・愛知県ブロック長